

日誌

白田港三十五年五月
至明治三十五年七月二十日

南船北馬
天

[illegible]

(H) $\frac{1}{2} \log 2$

[illegible]

[illegible][illegible]

二十九日(木) 鏡

此西行記月一日、次達して、今所住處に、半日
 給ふ。聖阿比多、此城原に、我々居り、坐す
 久し。余、直に、年二、三世事に、食類休息、樹皮
 を食ふ。年々、力三、四、五、六、七、八、九、十、
 十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、
 十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、
 二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、
 三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、
 三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、
 四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、
 四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、
 五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、
 六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、
 六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、
 七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、
 七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、
 八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、
 九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、
 九十七、九十八、九十九、一百、

日皇と忠臣の勝つて、長旅行、金を出して、
概ね豊饒なり、海辺に数々、耽耽、森なり是。

平口(金)

平十日(金) 隆防
 休夜、睡夢、名千金朝、殿前生入、少、紅
 紙、爲病、起、取、安、病、千金、病、甚、
 又千金、病、甚、共、五、配、金、公、使、
 主、又、小、出、限、前、計、眠、微、田、軍、
 千金、軍、甚、金、河、飲、州、使、長、防、
 時、子、野、朝、野、計、者、連、計、使、
 計、所、子、公、使、小、思、生、改、客、者、
 新、計、連、見、世、乃、子、本、連、
 公、使、連、時、被、麻、林、相、人、上、
 問、計、金、之、常、場、中、連、能、六、
 計、子、本、郡、人、場、子、六、公、
 計、子、本、郡、方、計、子、豐、興、故、
 出、生、方、計、子、計、子、本、知、
 武、子、或、如、身、十、月、長、事、
 主、天、新、須、相、而、計、子、
 止、子、五、年、後、殿、夜、上、
 上、子、本、外、人、子、計、子、
 今、本、子、失、計、子、快、子、
 計、子、本、子、西、子、金、河、
 計、子、本、子、西、子、金、河、
 其、中、子、一、子、子、子、子、

[illegible][illegible]

[illegible]

大田十 大田十

一、次に代價、交渉、月出、通、羅、ニ、リ、只、リ、余、
 迷、惑、シ、ハ、之、名、ニ、終、リ、最、モ、シ、タ、文、而、決、判、ト、ナ、リ、
 而、漸、集、集、ト、ナ、リ、田舎村ニ、決、斷、ト、數、テ、テ、
 直、達、テ、斷、ト、ナ、リ、常ニ、決、斷、ト、ナ、リ、田舎村ニ、
 千、地、ヲ、離、棄、テ、田舎村ニ、田舎村ニ、田舎村ニ、
 又、田舎村ニ、田舎村ニ、田舎村ニ、田舎村ニ、田舎村ニ、
 的、實、ニ、田舎村ニ、田舎村ニ、田舎村ニ、田舎村ニ、田舎村ニ、
 生、可、斷、ト、ナ、リ、田舎村ニ、田舎村ニ、田舎村ニ、田舎村ニ、田舎村ニ、
 六月十日 田舎村

[illegible][illegible]

[illegible]

金朝何生快睡しテ倒し、一明問後しテ起り出ず、
 午時七時半宿所より、如き馬渡り大原野より南
 進、人稱、三飯所止り示す、性か此、堪り、湯
 出、水、煮、鹽、置、火、以、又、高原、二、小
 池、上、は、水、多、鹹、火、無、少、鹹、火、無、此、至、池、北、は、無、湖
 有、樵、之、思、は、ま、な、く、大、原、野、北、は、鹹、池、多、く、有
 一、下、水、は、ま、な、く、池、多、く、有、一、下、水、は、ま、な、く、池、多、く、有
 河、二、老、兵、已、暮、し、四、時、半、水、下、ノ、河、ノ、上、酌、時、致
 思、は、ま、な、く、只、水、多、く、十、里、上、所、一、里、小、池、多、く、有、水
 張、上、ノ、水、流、下、カ、如、キ、人、金、然、其、價、與、三、斗、土、入
 也、引、テ、河、邊、に、薄、ク、脫、三、斗、元、何、ノ、處、三、斗、入、行、
 十、余、里、未、飯、到、テ、午、食、又、疲、カ、今日、天、氣
 對、風、一、行、飢、之、感、之、困、頓、甚、上、一、行、四、人、出、六、八、里
 至、中、能、テ、午、睡、テ、一、明、早、三、時、半、以、一、行、
 南、進、大、原、カ、三、飯、所、停、テ、又、六、八、里、行
 莊、早、里、上、テ、此、處、看、テ、失、才、直、カ、馬、候、見、テ、
 皆、傳、傳、創、立、テ、今、所、在、當、年、失、才、知、カ、全、無
 不、造、テ、構、成、法、を、見、テ、思、ハ、余、自、外、カ、從
 見、病、ヲ、得、テ、其、境、上、カ、變、入、カ、由、テ、年、狂、ノ、感、ヲ、
 御、直、從、事、シ、一、里、頃、同、カ、然、ル、テ、主、民、數、目、人、數、ヲ、
 十、里、千、番、ノ、圖、上、テ、寫、リ、驗、テ、物、多、妙、ナ、ク、以、テ、以、テ、

主六觀(一) 經云：「臨到罪人旁上一行與
 見在悟還。普悅悅示。折之宜斷。乃至良來
 リヲ拯拔。令金身一何。十甲之空中。傳へり信
 佛。子許(主)是六金身。空界。此日草の君
 了彼より上テ交而ト言。烟上。殺生事ニリカ。
 六別、秦陳ハ二ノ上ト。休載、佛にも大ナ心持
 コミ越スル。主人未ダ陰義共因ノ科。及不短シ
 宋、耶數散積着ノ多。母高妹ハ故ノ為ニ毒報
 し。余ノ寺に子逃ノ四回ヲ。北京介々大同人
 五百人殺害セヨ。内十八人囚入し。上如何。福智宮ノ
 腹云々。せり知て。早メ食終る主。六殘養飲
 吟。新賜主。一行。共エテテテ。出家ノ積消
 上巴。所得又之應止ム。入。今被明。ノ幸福
 斷リテ。別に主。以テホ下。四ノレ修
 主。主。十時半曉鐘。就テ夫。

子

[illegible]

陽而後覺時必查明日當不至暇之至一四省
與余日相入而不可入歡歡之至六路之又一故
了處上之之中久食飯曾與原和入替一大時
覺之午時十二時至午時就之昨日早天而暮

中甚大村亦甚大

今日而此細事者而此中甚大望何之望之

中而高華之老而此中甚大望何之望之

了而一行山而此中甚大望何之望之

其甚而此中甚大望何之望之

之古而此中甚大望何之望之

何之其甚而此中甚大望何之望之

人以上而此中甚大望何之望之

二七日

今日而此中甚大望何之望之

之馬而此中甚大望何之望之

出而此中甚大望何之望之

守而此中甚大望何之望之

之才而此中甚大望何之望之

騎而此中甚大望何之望之

與而此中甚大望何之望之

斗之而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

谷而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

而此中甚大望何之望之

七月四日 定河帶在

朝起して見て六條熟骨を配て斗りて一旬

を因警まゝに男を飯して先づ宿を出て

庭に南無阿彌陀佛と直に日へ大燈を照し

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

七月四日 定河帶在

朝起して見て六條熟骨を配て斗りて一旬

を因警まゝに男を飯して先づ宿を出て

庭に南無阿彌陀佛と直に日へ大燈を照し

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

去るに十重の障子障子障子障子障子障子

其内都に障子障子障子障子障子障子障子

七月十三日(四)

今日、飯後一切、白土、トウチ、東弟、ト妻、友人米
沼、ト父母等、八侯、甚及、東弟、之勝、之、此、其、其、名
勝、近、明、昔、ト、大、時、召、最、ト、方、ト、年、刻、ト、
午、食、後、東、弟、ト、馬、車、ト、駛、ト、先、ト、進、和、宮、ト、赴、ト、
去、ト、水、津、邊、馬、車、ト、至、ト、少、刻、留、馬、車、ト、
以、公、傳、短、ト、至、今日、播、川、宮、殿、宮、ト、會、會、
為、ト、金、環、新、國、氏、室、ト、傳、ト、料理、
派、ト、酒、ト、日、在、酒、ト、夢、酒、ト、ト、高、世、成、劍、ト、如、ト、
聯、禮、ト、ト、席、ト、列、ト、新、國、氏、新、菜、ト、細、居、ト、共、ト、
公、候、晚、餐、ト、出、席、ト、一、會、食、卓、ト、至、ト、夕、ト、日、
料理、ト、賣、味、ト、快、云、云、ト、一、行、滿、足、ト、ト、食、食、
ト、此、時、別、ト、宿、ト、留、ト、人、少、頃、後、始、懷、ト、就、ト、

七月十四日

今日、松、佐、様、ト、傳、ト、ト、新、官、ト、官、報、ト、會、ト、
最近、ト、日、ト、事情、ト、知、ト、陽、子、進、ト、滿、足、ト、ト、夫、ト、
ト、山、西、運、宗、ト、報、吉、書、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、
生、禮、ト、ト、ト、公、禮、始、儀、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、
出、席、ト、騎、馬、ト、古、賀、氏、ト、河、大、候、ト、金、事、ト、祝、禮、
ト、以、ト、ト、席、ト、列、ト、ト、此、ト、靈、寶、法、華、ト、外、ト、一、ト、ト、
日、中、料理、ト、半、酒、ト、ト、同、ト、余、ト、山、田、ト、福、野、氏、ト、ト、

七月十五日

人、ト、ト、鏡、懸、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、
貢、新、團、子、留、置、ト、宿、ト、留、ト、人、少、頃、後、
宛、ト、時、ト、夜、半、ト、前、ト、ト、

七月十六日(四)

今日、松、佐、天津、ト、行、ト、ト、ト、ト、ト、ト、
生、禮、暇、ト、半、頃、飲、出、發、ト、ト、ト、ト、ト、ト、
生、禮、暇、ト、天、時、暇、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、
旅、以、決、斷、ト、大、感、服、ト、ト、ト、ト、ト、ト、
ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、
金、然、理、吾、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、
小、悲、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、
夢、ト、温、水、飲、殿、ト、興、ト、ト、ト、ト、ト、ト、

了、ト、夜、餐、ト、就、ト、推、夢、ト、送、也、ト、
食、好、酌、酒、ト、極、先、ト、田、田、大、田、家、某、山、氏、基、ト、
天、午、後、ト、金、ト、所、作、ト、時、ト、費、ト、濃、後、夢、隔、ト、
來、ト、ト、例、ト、新、菜、ト、ト、ト、ト、ト、ト、
画、ト、得、ト、好、ト、田、田、氏、橋、ト、在、見、ト、名、ト、
ト、擇、是、ト、置、
今日、朝、ト、ト、吳、先生、室、長、ト、依、較、ト、
ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、

上ヲ特和サシ久食、手女、即會少到洋和
後去テ徳興堂ニ至リ、こゝに移居和種ト云々、
又、手女ト愛テ、世々其ノ水津方ニ行キ、不日相
伴リ居席間ニ行ハシメ、約シ共ニ主キ公叔復、
高世成、訪ニ親達ニ復歸ス、汎海夢酒、
夕飯倒、如キ、移テ元兄ヨリ來信、大ニ在リ
再陸ニ矢張り返信ヲ記テ、不日於ニ夜陸
ト一時改竄、就テ

二十日

早朝、京都、東山、西、山、西、山、西、山、
男、東、山、道、中、地理、的確、歴、史、の、確、定、
長、城、確、定、史、ヲ、馬、姓、本、相、實、各、國、向、
十、要、院、釋、ヲ、字、新、氣、氏、共、ウ、史、學、使、之、
六、年、刻、ト、ト、午、後、食、余、地理、ヲ、歴、史、主、業、
史、ト、讀、散、ト、同、々、休息、ト、テ、遊、日、暮、至、
淡、後、夢、酒、夕飯、走、ヲ、傷、ト、七、枚、ヲ、書、
星、野、内、村、去、東、山、西、山、西、山、西、山、
本、館、ノ、少、數、地、點、點、點、ト、云、
時、半、頃、讀、テ、就、テ、不、在、醫、藥、學、ヲ、食、

見

二十三日
今朝、朝霞ニ試キ、午、前、報、其、の、期、家、園、分、
午、後、中、山、様、太、能、深、法、海、者、酒、夕、食、
一、二、時、頃、テ、就、テ、就、テ、就、テ、就、テ、就、
博、士、三、次、柳、温、政、等、ト、知、テ、在、間、テ、來、信、
の、近、狀、ヲ、讀、テ、其、ノ、又、村、井、ト、云、
健康、ト、云、テ、其、金、庫、ト、云、テ、其、金、ト、云、

三十日

今朝、杜、比、ノ、來、信、又、大、朝、霞、ト、起、テ、見、
身、ト、英、飲、食、師、ト、直、テ、其、ノ、看、テ、午、
到、テ、午、食、後、休息、再、以、報、其、ノ、報、事、ト、云、
今、腹、子、連、テ、多、ク、一、二、三、以、流、中、止、死、テ、
夕、飯、倒、如、キ、移、テ、元、兄、ヨリ、來、信、大、ニ、
會、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト、
脚、白、事、の、四、人、ヲ、知、シ、仰、テ、其、ノ、報、事、
テ、其、ノ、來、信、ヲ、讀、テ、其、ノ、報、事、
去、國、宣、通、今、道、瑞、々、精、其、最、極、速、報、
余、公、典、子、讀、テ、其、ノ、區、間、ト、思、テ、其、ノ、報、事、
其、ノ、地、方、ト、云、テ、其、ノ、報、事、
錦、ト、其、ノ、報、事、
去、國、宣、通、今、道、瑞、々、精、其、最、極、速、報、

今午は六國へ信書を冠死報告する所なき
國面を完成して快く十一時半寢ふ就く

二十四日

例通り朝寢を繼ぐ。起き出れ七時都立
氏を訪ふ。余は新要細堂の地理と歴史とを
説き出し果て法政、安時、軍事、カンタラ

義術の淵源を進しが數刻しを彼解ふ。
金でまする熱心は報告を継ぎ同々休息。

午の浴後益々神氣奮ふ。水津氏未浴。種々
醫學、藥理、やれ。福が降る。大時時をい。日暮
燈火輝き。あまを歩み。夕食。休息の後又
巾着靴最きうかりと終る。完成し。嬉しき

とて履き。難事を継ぎし十一時は寢寢就

二十五日

今日六時常中朝寢を食り。起き出ても
種々仕事もて大報告の出来たり。とて十
ちかしてを浴。とてさう。午後多々難事

を見え。浴の後其山氏の陽れり。日下
酒を飲ふ。快限を食。食路も所へ青柳
萬氏未訪。氏を未訪。人王御殿の事

同家之今玄漫遊。来られし。又、田坂を登
合。此處とて。浴。浴。大興分入。しが。ぬき。り。後

園田氏を訪ふ。余の手帳と日記とを見えて。非常の
興へ入る。や。暫し。決。決。や。が。投。浮。け。て。去。る。
とて。き。き。き。し。紅。草。と。さ。う。わ。り。酒。と。あ。ち。り

て。一。氣。呵。成。稿。と。堅。く。十二時と過ぐる。快
寢ふ就く

二十六日

今朝も又格別の朝寢。夜せり。山を原を。新使
メ。抑。同。會。と。王。憶。想。と。一。々。出。て。行。け。り。
午の刻。終。ま。る。金。主。創。願。齋。を。制。し。て。の。後

山原と馬車を駛せ。失つ。徳。瑛。堂。と。孝。酒。と。雖
ひ。以。水。津。乃。多。う。と。機。影。に。公。使。致。さ。て。飯。四。事

迄。き。預。宴。と。受。く。腹。王。仁。惠。き。か。故。き。り。日。暮
家。公。帰。り。奉。簡。と。飯。費。又。金。に。さ。う。り。製。國。と

成。て。十一時。さ。り。寢。ふ。就。く

二十七日

(五)

朝来雨降り。心。世。河。才。事。上。雨。雪。を。不。け。り。
劍。通。朝。寢。を。始。り。起。き。出。て。朝。家。四。難。事
す。午。は。腹。王。仁。惠。け。り。機。影。に。公。使。致。さ。て。飯。四。事

午後五時半に接して大倉官邸にて警戒す。
食後休息。足多少敷敷園を城に十時退く。

廿八日

(通)

連日の雨今日も青森は大な朝霞を食す。自
柳井外一名若狭種々世間流し興ふ。午考

必要し。午後、横川氏某坊匠外を

決定し。蒙大く地理を究研す。他此に公傳

内命を受け。不景勢に在り。辺山山段並燃焼

花を為す。然る勢を氣に健康と堅固に命を

全くとす。毛。高世武次。若狭。公傳。敏の勝

男に。暑氣を。後。酒。と。飲。て。汗

流す。時。を。暫し。が。日。君。客。去。多。後。食。の。難。台。後

獄。の。緊。固。は。君。子。と。一。が。腹。正。合。を。中。宜。く。す。

今日。オ。イ。と。發。達。し。別。の。小。僧。解。ふ。新。の。和。と

了。多。と。半。を。監。賊。と。思。ふ。可。有。す。

廿九日

(通)

兩朝奉正。青森大朝霞にて。起。出。る。中。公。使。被

賜。と。金。主。大。朝。霞。を。之。製。圖。し。三。時。半。頃。出。來

上り、直敷成大主某公四時後歸り、宿所、程倉

を繞り、赤木、物品、と。整理。と。致。し。時。を。費。す。

九時。略。す。同。田。氏。某。役。監。と。誼。の。理。と。致。し。金。等。

映。り。來。氣。を。多。く。と。氣。喘。を。吐。き。一。が。安。ま。り。十。時

ま。寢。室。に。就。く。

二十日

(通)

今朝。晴。略。先。方。收。り。ふ。氣。散。散。而。て。朝。服。起。り。て。學生

と。試。し。を。す。九。時。後。外。出。て。里。上。時。半。都。會。成。來

一。時。可。得。す。と。解。ふ。金。と。多。く。帳。簿。を。認。め。文

部。有。て。公。文。を。要。し。と。せ。て。二。時。半。及。ぶ。横。川。氏。來

為。收。束。勢。大。く。云。而。し。て。種。々。金。の。數。を。と。り。考。す

し。と。く。其。子。中。食。し。種。種。數。割。可。復。從。來。少。休

と。後。金。主。四。時。行。用。の。調。整。を。終。事。と。し。一。が。日

暮。暮。成。る。を。食。と。種。少。休。從。定。と。す。中。で。世。間。に

興。入。り。九。時。頃。來。て。い。け。り。泣。き。う。大。事。成。來。防

盛。く。と。所。清。澤。氏。と。知。し。一。が。能。氣。ま。る。の。體。面。被。す

與

二十日

午。某。岩。屋。と。馬。車。と。駈。て。會。津。牧。子。對。し。金。主。之

張。田。單。座。す。而。金。主。泣。泣。と。時。を。過。す。一。が。金。主。今。日

朝來夢多閑處三點、旅亭之間封雲、感歎
 こそ空取まぐろ爲替、松上の爲父、全く宿の在
 て一葉吹散、紙の葉、汚しを半、午後後、休息を
 せ、夢の空、散葉、汚し、翻決、試む、竹葉、最盛、中
 日、金、る、同、中、異、別、の、食、草、す、就、く、車、上、瑠、味
 ち、を、金、と、四、打、愛、蘭、を、寄、附、し、左、斜、飲、を、推、
 す、室、を、と、金、を、火、堂、と、香、棚、中、日、外、土、造、り
 吾、世、今、生、の、邊、中、四、人、見、け、り、邊、中、の、人、所、
 留、胃、腹、難、け、り、と、見、け、り、吾、等、が、吾、等、山、に、飲、し、と、年、多、
 閑、し、師、也、一、歳、吾、等、山、に、一、人、の、氣、候、の、一、と、と、
 三、つ、の、今、日、天、下、の、朝、陽、何、の、影、増、ち、あ、ら、う、と、時、に
 上、山、の、歌、を、き、き、は、け、り、と、し、す、才、歌、性、が、展、示、
 閑、多、なる、也、也、也、閑、多、く、て、車、を、か、る、五、萬、歳

行末と墨年ノ端にて公使館より一平の物と
預け走り、水付き箱より軍用及原稿と並取られ、
テ定倉飯より預けて一半の物物を取られ、ふたせ上
御へ向ひ送り送るを名をい、被交て箱を解く、酒を飲
み、肉を喰ひ、振舞ひ宴疾と日々及所へて街邊方
中坊と云ふと宮藏と云く

[illegible]

と唱へて連言入来り二人共いかに命を置けりといひ
富守は、大田原の本山に新設の中々興あり大事
相尋早用銀三匁し趣きと出せしが、岡田も連中
出ち、意より近來諸君の盛衰多し。安否道取
假酔して快く寝さる

見る南嶽と五重、北嶽と六重、其の建金、伽藍成
るに佛土樹形手高麗品大分觀るに足多(そのり)
向峯へ鳥之凡百二十二人、北嶽へ高六百七十八人
あり。今も彌蓋庵より甘露在中食ふ感化、牛乳
四時飲憐け賜ふ事、午時に牛乳七時保寧茶
奉じ直ちに發給學堂へ管食入る。故中連中
脾胃病の時より此を直に傳へて酒食を省
さる事なり。他一藏三師、鐘田前頭中島善喜外
太倉親入てある品三四ヶ程あり、個々に極めて
突處を森羅萬物の人受くもの本非を覺え、
云ふ明難く既に應ずれば定體たり。日常の文生
進く故卿と去りの異解に在る數多き所より(各
山上坐する事なり)とあり哉と餘り有り、凡事の
體能神速を以て唯一の要とするは無理なるなり。
食後續飯作、三師供宣室平と稱うて予が賜を
攝へ三師成り世閑して教訓の發達を絶せ昨日
來ぬ此なる身科を休めたり。

今朝、死くまの朝顔を食う筈と出で新耳盆
とて食ふに堪はぬ朝顔の飯をく飯米とて食ふ
とて飯が成る如く、中西、本、區、懷、中、時、

[illegible]

八月七日
今朝出座此處未曉之聲聞之謂中島、
西村之遊而歸爲至後夜半平復有と
云ふ大史記にて降參陽あり其夜を介休皇人

天長寺金の爲に利月非中より、廢俗を爲て思ふに假
 睡の向ふ境より、上は廢俗旁より有るを、之を空野に背と
 隔ちたり。又、寺後深谷に、松と直根草野を西に、暖
 まるに、五時より、西庭、易と佛堂、佛外より、其頂
 へ、谷の流達より、峰産み、山之山にて、割塗の二宮、其
 別々、意々、寺、九段、石斗より、佛堂より、之押に込
 る生草より、雜樹氣樂ありと喜び、庭より、殘酒を、然り
 て、飲く食を終り、日ハ八鼓、其を、送ると、半夜
 小時より、暫かに、留連、たま板のへ、暫てあり、時、電
 光閃々、大雨、狂に、上り、少頃、一を、露草より、露、雨
 来り、流すより、ま、當り、一が、金草より、地よりして
 聞き、寺、境を、境く、如、遺入り、と、思ふ中、
 故に、寺、と、并に、之、銘、部、を、来り、於、子、睡ち、と、て、
 再び、眠ち、と、眠ち、子、金、身、の、時、を、同、類、に、て、眠、証
 思ひ、地、を、考へ、暫、來、を、想ひ、或ち、故、所、を、或ち、都、を、
 去り、去ち、と、行き、て、罪、を、しち、く、東、才、由、て、
 明け、り、く、み、我、を、一、む、此、才、宿、に、無、て、ち、て、の、人、
 間、を、立ち、舉り、ぬ、

八月、觀、之、一、五、時、に、ち、再、再、曉、を、不、故、世、の、
 く、還、却、して、一、時、を、眠、る、が、己、の、世、に、再、入、る、

→ 第 4 章

[illegible][illegible]

史記所出公女出最幼之曰燕燕王引時
采伯者燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王

如生男之如燕王之如人如見此

金都王正時兒燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王
出之燕王之從門門出之由之而出後燕王

行々四十里、上、波河、渡り、又行々十里、三、
 四、御縣、到此、二、より、先、千、數、所、より、電、車、に、
 上、車、内、入、り、時、日、金、を、設、け、兩、所、を、渡、り、一、行、植、多、
 千、畝、外、に、山、邊、へ、登、り、一、に、か、つ、時、兩、山、を、越、
 ぎ、如、く、一、行、を、渡、り、如、く、一、行、を、渡、り、先、に、三、番、を、
 一、行、上、り、多、く、有、樹、が、方、々、草、場、に、如、く、漸、に、
 空、ろ、古、ろ、く、登、理、と、食、を、命、じ、と、な、り、穀、所、卵、
 毛、何、ま、上、り、三、に、登、り、得、る、種、樹、漢、菜、麦、一、籠、
 食、に、か、り、不、衡、状、を、分、り、又、晚、暮、者、不、足、を、食、
 銷、流、如何、思、慮、を、弁、べ、る、を、理、す、又、宣、後、休、憩、
 日、訖、り、端、を、報、知、る、行、程、十、里、

(234) 田田+

行四十里、之、渡河、又行二十里、至、
均郵縣、到此、二百里、是、千飯西、之、
車轍內、入、時、日、金、段、二、兩、漸、之、微、一、行、懷、多、
牛、數、外、上、之、數、實、之、之、二、三、時、兩、盆、之、
分、如、一、行、之、誠、如、一、行、之、數、之、先、之、指、本、
一行、十、里、爭、之、有、相、之、方、之、量、場、之、和、之、漸、
望、之、占、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、
之、何、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、
食、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、
銷、號、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、
日、說、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、

行方之者此本と雖も顔食二六歳月相立四五
 十より多少忍びて小體復壯弱り病に倒れず
 車輜の出づに之を此最中々に之をそと上
 食ふ公等未だ堅く成つて公等め、早く飯
 進べしと云ふ強う云ハ、出ハ理當に早々
 として帰る、飯又全くと新炭を突て之を
 伊のせむ何處せし、日中より土那、海樹、新炭
 未だはなして、未と云ふ世、無常無識とて
 無量處に、十二男程困るゝと云ふ事と知れ、
 一種歎、男、八余者、驛本坊の四子、陳大寺ヲ
 一面に、多ク吉野より更に興入る、吉野、映留、婦
 必、密保、題、此子、又、燕、別、而、必、進、入、食、
 各、飯、打、テ、取、テ、テ、飲、食、ハ、大、元、氣、ヲ、鼓、舞、ハ
 三、勢、ヲ、置、其、理、義、之、屑、ハ、先、ノ、極、利、ハ、
 極、テ、亦、テ、ノ、極、處、ヨリ、始、メ、大、踏、ヲ、現、低
 消、ハ、シ、其、結果、頗、ハ、好、辰、々、未、多、ノ、算、足
 歸、處、ヲ、知、ル、ヲ、能、ハ、十、時、全、ノ、例、ヲ、
 十、時、半、鐘、之、中、ハ、目、深、テ、寢、ム、ハ、馬、昌
 龍、ハ、聲、影、騰、鳴、ハ、声、に、ナリ、耳、ノ、ハ、夜、半
 過、テ、ナ、不、能、啓、ノ、奇、夢、ハ、既、鳥、語、ヲ、教、フ、夢
 突、ノ、音、想、ハ、不、来、今日、行、程、六十、里

[illegible]

二十日
(而)
予前有時望者出衆自厚物と云ふ眼彼來りて
是より好む官吏十人と云ふ之と云ふ不足と
云ふ斯かる數曲は程なき意氣地と云ふ情より
飛せんと欲爲くと引くは其四半外贈りし一解と
云ふ斯かる日法は其四半外贈りし一解と云ふ情より
飛せんと欲爲くと引くは其四半外贈りし一解と云ふ情より
飛せんと欲爲くと引くは其四半外贈りし一解と云ふ情より

此後亦多不復行遊歷也

1954.10.20

2014-2015

今日の朝、私はこの山へ来て、
+ 寺に参詣する。寺には古くから
ある一軒の茶屋がある。その

14-1

五

[illegible]

三里ノ中岸崎ニ至ル故抄ノ間四ノ里合三ノ里ノ
 下ニ余立御門ノ下ノ御如ク御難ク少ク侍候後幾
 亦設難己全ノ半端ニ至リ侍門ノ水ナリ但
 未ノ間從且夜食ノ爲一行例雖有難仕成
 事御ノ上ノ能ク飲食不侍門ノ實ニ嘆
 也中岸崎島讀ノトモ覺テ九時寢ノ所
 令中岸崎島寢ス可也中岸ノ思ノ世數ノ人然
 シト死ノ人故日本ニ有將ノリト然シ國自
 心考リト對島長崎下ノ名ヲ知リ底ノ蓋ニ五十
 里時ノ島ノ邊ニ至ルナリ但御舟縣縣托ル
 物雖トナリ然モ居ルナリ今日行程七十里

三日

味ノ夢ノ中出陣ナリ平田ノ邊數ノ里ニ至リ
 倉宿志々堂島ノ會屋ニ身立寄生ニ倉那志
 須長ノ後無所存ナリ問ノ人倉誰何トノ本堂ニ寄
 問ノ評ノ所又思ノ人余親親美本年ノ二女下
 太右衛門大倉會屋ニ余ハ時六ノ夜歸リトシ
 所如ク取ノ機ノ懸置任ノ夢ノ致ニ至リ六時起
 見六ノ時ノ頃ノ頃日ノ夕故雲歸ト朝霞ノ段
 所ノ邊ニ至リ大倉會屋中ノ出陣ノ邊ニ至リ
 一旦六邊中ノ例ノ如ク出陣トシ只六邊高

四、 $\frac{1}{4}$

[illegible][illegible]
$$(ii) \Rightarrow \frac{1}{2} + \frac{1}{2} = 1$$

甜甘諸細、續々自之、其路、四百、兩、上、四、
 如、之、僅、程、八、馬、腹、迄、之、所、又、甘、糖、段、之、寸、
 端、六、細、繩、六、寸、二、三、之、塊、り、出、之、生、る、と、い、ふ、
 之、紙、然、之、十、年、年、事、置、立、立、解、り、之、此、之、子、而、白、
 之、限、十、四、國、二、書、食、之、食、之、東、道、子、子、格、四、時、則、
 城、先、城、大、子、國、十、里、人、口、二、方、十、秒、之、先、開、元、寺、
 一、更、之、此、之、板、衝、門、之、子、知、州、由、會、之、知、宗、引、
 取、之、今、日、之、破、兵、馬、衝、門、之、此、之、子、之、馬、之、子、
 人、願、之、破、風、堂、々、々、知、縣、次、役、人、之、之、令、動、部、
 外、一、行、之、送、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、
 皆、音、酒、直、之、之、之、知、州、其、巧、之、之、少、時、之、之、
 知、之、之、晚、餐、之、膳、未、之、之、之、之、之、之、之、
 紙、打、之、飲、食、之、夜、之、今、例、如、之、半、夜、之、聲、事、之、林、
 息、少、時、之、後、鼓、之、就、之、今、日、行、程、仁、士、望、今、日、妙、
 之、而、南、之、山、之、見、之、其、之、之、之、之、之、之、之、
 舞、者、之、西、山、別、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、
 三、日、(丑)

足下、見東來、顧西洛、口見、風景異常、佳
土山下、下洛口出、山迎、城居、家屋多、大、
黑、極、感、起、東、開、過、筆、點、至、月、三、二、
時、行、程、六、里、入、筆、如、常、構、小、邑、二、三、數、百、
、勝、天、今日、日、影、中、日、照、之、行、走、の、富、舍、至、
、放、射、休、息、と、走、り、騎、上、の、鞍、門、立、に、知、名、子、在、り、
、廣、東、直、に、子、用、粉、許、と、夫、言、り、陰、城、廟、見、る、
、佳、景、見、足、至、と、二、道、面、又、通、池、水、清、花、
、香、去、半、故、も、荷、楊、水、中、浮、に、質、色、に、得、と、云、に、
、冬、の、斷、が、清、淨、土、世、界、夏、の、現、に、嬌、れ、と、云、に、
、見、し、と、云、折、り、の、佛、一、種、の、法、を、更、に、説、き、
、願、太、ら、御、へ、を、三、度、燒、き、能、解、り、之、の、燒、り、
、鳴、鹿、供、し、合、殿、が、宮、に、至、と、云、こ、う、先、に、知、如、來、
、法、陀、我、少、割、と、去、入、側、曲、り、暖、簪、を、送、り、來、と、
、亦、の、山、割、と、云、三、別、の、珍、味、と、云、り、六、星、頭、と、云、
、食、履、欲、願、り、送、し、と、然、急、さ、と、云、り、洞、窟、と、大、得、
、處、と、云、就、中、宋、陵、と、云、し、自、分、六、新、と、云、識、り、得、
、又、か、り、と、云、使、に、果、を、入、金、何、思、と、云、し、太、音、を、
、誦、由、と、云、又、と、云、り、自、の、得、意、と、り、と、是、原、の、コ、
、の、記、憶、と、云、り、と、云、は、と、云、意、固、來、り、散、々、怒、喝、
、り、の、終、氣、當、り、極、と、云、喧、嘩、聲、多、く、

三日

今朝、南朝、直、北、環、皇、邊、東、去、客、寄、留、ま、り、客、
、泰、明、每、多、考、事、明、り、多、く、倒、如、り、出、發、と、云、南、の、向、
、行、り、二、三、重、と、云、り、客、明、開、到、り、涑、水、に、涑、水、池、
、四十、回、乃、至、大、と、同、倒、涑、水、湖、と、云、り、宿、六、八、里、
、と、北、山、と、云、南、山、當、山、、儼、然、と、云、り、聲、を、云、り、見、
、風景、中、に、見、し、川、と、云、三、五、里、に、の、僊、跡、に、到、り、
、因、固、凡、十、里、人、口、四、十、許、と、云、と、先、の、衙、門、に、知、如、り、
、石、と、云、少、許、控、所、後、文、廟、と、云、り、唐、の、石、碑、四、面、見、
、と、大、興、の、鐘、と、云、り、鐘、を、多、く、少、林、六、の、倒、い、晚、食、仙、
、門、の、曙、と、云、り、人、即、ち、彼、の、飯、食、り、就、に、仍、知、茶、米、
、乃、と、碑、を、指、り、送、り、と、云、余、と、解、と、解、所、宜、得、再、
、と、云、へ、少、時、所、控、の、後、客、去、に、点、燈、の、時、と、云、衙、門、
、早、橋、と、云、縣、志、を、讀、し、と、首、陽、山、志、序、事、事、數、
、と、云、り、客、古、蹟、を、知、り、得、と、大、興、入、り、之、の、方、情、思、す、
、日、起、す、と、云、八、里、點、鐘、理、と、云、雜、事、の、時、の、彩、と、云、
、と、云、改、漢、後、就、大、今日、市、中、の、了、り、甘、肅、を、思、し、
、と、云、り、得、我、の、任、事、の、所、領、と、云、り、余、食、と、云、
、此、屋、と、相、別、し、余、殺、婦、子、相、逢、り、其、妻、兒、を、
、余、と、云、客、思、と、云、し、と、甘、し、と、云、と、知、り、又、反、助、
、製、造、の、何、の、者、云、り、と、云、り、今日、行、程、六、十、里、

六千世

金事既了、子出資、從之。數十年、列太衆、擬行如
索其早之行、千里上、至春常都、父城古ノ
器成曲、國略重、數十年、生之門、父ノ然懸
一會改例、如舊、導之上、貴院、入正格、夏陸、
宮儀書院、并々々休載、中一官勤、余計、曾ノ行常
宿衛、下ニ采女、休載、具之數、式より、思ノ意、
天赤、壁下、ヲ對シ、強勢、又情緒、ト云、全何、寄事、
向ノ旨得、新ニ御上ニ特達、ト云、外ハ、脚、離、年、故、リ、
ト云、食事、并々々、無序、ト云、後、ト云、同語、凡ソ、不
爲、拉甘、主師、微、何、ト云、ト云、大威、應、ト云、師、望、主、均、思
受、知、下、機、ノ基、旁、ト云、ヲ知、ト云、世、ト云、即、旅行、カ、ト、凡
樂、ト云、ト云、ナレ、液、ト云、ナレ、十時、始、テ、ト云、今、有、利、理、

上出衆又是有權十一とて古語疾うに流行す有車し
 成機河、賤行、大行山上乗遊、望公衆共是年し
 何當十里、云、山、高、千、足、客、大、復、衆、を、
 日物著上、此國府城、大、就、病、多、由、道、
 辱、客、事、既、是、果、相、公、諸、被、如、公、館、殿
 消、行、望、大、并、被、休、無、同、此、後、
 去、酸、症、は、好、ま、今、来、少、刻、難、話、試、了、言、又、
 名、食、了、睡、者、は、り、致、味、に、何、と、食、足、
 各、紐、子、休、食、を、許、少、休、疲、里、引、坐、常、車、同、
 上、出、花、衆、官、之、小、刻、日、本、人、天下、曉、
 雲、之、二、城、内、二、雲、六、三、層、秋、亭、建、之、左、
 人、秋、風、風、大、是、人、カ、不、堪、言、之、中、卿、
 少、一、書、見、上、七、十、時、罷、衆、人、今、日、行、體、予、軍、

永豐醫院
院長 楊政院
地址 彰化縣大里鄉
電話 二二二二

實地考察

五、李陵青山南村自二十世紀
 日軍佔領正久泰町改置地
 赤陵赤川町之六番地
 小赤川五河町之九七番地
 麻布殿町二十番地
 牛込上宮比八番地
 本町荒山町二十三番地

麻布邊街二十二號
井之上落比町八番地

小石川嘉新春所五十二歳

日序禮正久志剛吐移基地
東坡永川新邑六書記

一、本行在 2014 年 12 月 31 日

遠東
賴恩
周進
一陸

10

附錄

六五

$$\frac{1}{2} \frac{d}{dt} \left(\frac{1}{2} \frac{d}{dt} \right)$$

Spärens fjärrsyn inträder
ljusart, när det jordiska ögat
begriper att skynna =

The Lord's vision of future life is clearest when the earthly life begins to darken.

the Rev. R.S. Totterman
priest of the Diocese of Duluth
Minn U.S.A.

[illegible]

日本建築学会
建築雑誌
昭和十一年
九月

1 one set
2 tool
3 box
4 paper
5 pen
6 box
7 glue
8 attn
9 one
10 tip

11 before
12 toll
13 within
14 Horton
15 fountain
100 - fountain
1000 - fountain

Shirakawa

渡清日記

三

三

日誌

白田港三十五年五月
至明治三十五年七月二十日

南船北馬
天

